

令和 5 年度

自己点検・自己評価・学校関係者評価 報告書

令和 6 年 3 月 7 日

静岡医療学園専門学校

教育目標と本年度の重点目標の評価

学校の教育理念	令和5年度 重点目標	重点目標・達成状況	課題と解決方法
<p>【教育理念】 「理想の未来」の種をまく！！</p> <p>【教育の目標】 自学自習の出来る人材の育成 人間性教育 実学教育 教養教育</p>	<p>【学生教育の改善】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1・2年生の教育の充実 ・ 3年生国家試験対策強化 ・ 特色ある教育の展開及びカリキュラム改善により選ばれる学校づくりに取り組む。 ・ 卒後研修の再開 ・ 外部臨床実習への対応 ・ 卒後研修の再開 <p>【学生募集活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 目標の定員確保に向けた募集活動を実践する。 	<p>【学生教育】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ カリキュラム変更しより良い指導計画を作成 ・ 新システム導入（モノグサ） ・ 退学率軽減対策→担任制強化し退学率軽減 ・ 補講授業、勉強合宿実施 ・ 国家試験合格率上昇 <p>【学生募集】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 定員充足率低下 ・ 広報活動強化 ・ シズトレ活動強化 	<p>【課題・解決】</p> <p>新型コロナウイルス蔓延から以前の生活に戻りつつある。しかし学生のコミュニケーション能力の低下、積極性が低下していることから人間性向上の対策が必要となる。また、学生募集にも新たな流れがあり対応する必要がある。コミュニケーションの必要性、道徳的授業の取り入れや現場研修を取り入れたい。学生募集では、心に呼びかける、心を動かす広告等、見せるだけの広告から変化させ、必要な情報をスマホからすぐに見られる仕組みが必要。部署に留まらず多面的に改善</p>

● 教育理念・目的・人材育成像

小項目	取り組み・自己点検・自己評価	課題
理念・目的・育成人材像は定められているか	本校 HP の沿革、学生生活の手引きパンフレット等に掲載し校内外に周知をしている“「理想の未来」の種をまく！！”を新たに教育理念として次年度変更予定	
学校における職業教育の特色はなにか	医療の特色として、スポーツや介護福祉、美容など様々な分野で即戦力となれるよう取り組んでいる	理想と現実の差がある為すべてを網羅することが難しいが夢を与えられるような展開をしたい
社会のニーズ等踏まえた学校の将来構想を抱いているか	専門家の意見を取り入れ高齢化社会や予防医療、トレーナー、幅広い知識を持った人勢育成に取り組んでいる 時代の流れを把握しそれに沿った教育を進める	学生へ外部情報・講習会などを伝え幅広い人材の育成を目指す 業界との連携 +SKILL コースの充実
理念・目的・育成人材像・特色等周知されているか	本校 HP にて掲載し、校内外への周知をしている	

大項目総括	学校関係者評価
本校の、理念・目的・育成人材像をもとに学校運営を実施。教職員共に日々改善をもとに取り組みを行った。さらなる充実は今後も課題となる。 よりより学校を作るよう切磋琢磨する	教育理念目的をしっかりと持ち全教職員へ理解させる。情報収集、自らアンテナを高くして人生設計ができる人材育成を目指してほしい。コミュニケーション能力を高めることが重要。業界ともっと連携をして学校運営、業界の発展を考えたい。

● 学校運営

小項目	取り組み・自己点検・自己評価	課題
目的等に沿った運営方針が策定されているか	理事、学校幹部を中心に教育理念の見直し、運営方針の再検討を実施 目的を持ち計画を立て学生指導を実施	議論できる環境を構築し方向を決める。 各職員一人一人が目的を理解しベクトルをそろえることが必要
運営方針に沿った事業計画が策定されているか	目標を決めそれに向けた事業計画を作成 運営方針をもとに年間行事予定を作成 自分を知る研修会を実施	目標を理解し話し合い全員で計画を練る 学生目線で考えて計画 進捗状態の確認も必要
人事・給与に関する規定等は整備されているか	規定等を作成している 職員の制度理解促進に力を入れたい	
設置法人は組織運営を適切に行っているか	理事との情報共有をして適切に行っている	20年目賃上げ検討 新規採用で組織体制を強化 経費削減

大項目総括	学校関係者評価
組織的運営に向け法人と学校の協力体制を強化することが求められる。 長期的な課題。 何事にも目的目標をもつ。 対話を大切により良い学校を構築していく。	法人の求めるものを明確化し、議論をして落とし込むことが必要。 経営と現場の連携体制を強化することが大切。 学校からのオーダーをしっかりと現場に落とし込むことが大切。

● 教育活動

小項目	取り組み・自己点検・自己評価	課題
理念に沿った教育課程の編成方針、実施方針をさだめているか	教育課程編成委員会を設置し、外部意見を参考とする	
学科ごと修業年限に対応した教育到達レベルを明確にしているか	組織編制を実施。教務部長、各学科の学科長がシラバス、授業評価などを把握し教育到達レベルを決定、また目標を立てそれに向けた計画を作る	学科連携
カリキュラムは教育目的・目標に沿った教育課程を編成しているか	教育課程編成委員会と理事、教務で対応している	カリキュラム変更を実施、教育体制の流れをつくる
カリキュラムや教育方法など外部の意見を反映しているか	学校関係者評価委員を業界等から選任、意見をヒアリングし反映	もっと積極的に意見を取り入れて反映したい
キャリア教育をしているか	入学前学習からキャリア教育、各コース、企業説明会と3年間を通した取り組みをしている	より良いキャリア教育を実施できるよう体制を整えたい
授業評価をしているか	授業評価アンケートの他、教職員による授業見学を実施し、意見交換や見直しを行っている	学生の要望をどこまで聞き入れるのか
成績評価・修了認定等を明確にして適切に運営しているか	毎年、学生生活の手引きに明記し周知確認をして適切に評価を行っている	
資格取得の指導体制はあるか	各学年における目標を設置、模擬試験、個別指導、チューター制度取り入れなど積極的に行っている 補講授業、勉強合宿を実施	学生に意図をしっかりと落とし込む やるだけではなくしっかり引っ張り上げるようにしていきたい 学生の気持ち、熱意を大切にす

資格・要件を満たした教員を確保しているか	各学科において法定人数を確保し要件を満たした配置をとっている	
教員の関連分野などの知識・技術向上のための取り組みを行っているか	質向上の為、学科を越えた教員同士での意見交換や、研修等への参加を実施	知識・技術向上を行っていきたい 学生のメンタルケアができるように研修等を実施したい

大項目総括	学校関係者評価
<p>毎年変化する学生の質、問題の傾向などしっかり把握し指導をしたい。</p> <p>原点に戻り課題を一つ一つクリアできるよう活動したい。</p> <p>学生の将来を見据えた教育を落としたい。</p> <p>国家試験の分析、対策をより強化することが重要。</p> <p>学力の底上げ。</p> <p>茶髪・ピアスなど時代もあり指導は難しい多様化の時代。</p>	<p>これからも教育目的、目標を達成できるよう継続的に進めてほしい。</p> <p>外部の有識者とつながりを広げより良い知識や技術を学生に落としてほしい。</p> <p>モチベーションを保ち自学自習につなげてほしい。</p> <p>選択ではなく筆記にしてみたいはかがか。</p> <p>プレゼンを積極的に活用。</p> <p>家庭科を授業に入れ生活の話をしてみては？</p> <p>ADHD（スクリーニング）</p>

● 学修成果

小項目	取り組み・自己点検・自己評価	課題
就職率の向上が図られているか	ここ数年就職率100%を達成し、面接指導等積極的に行っている 新たな求人の開拓、キャリアセンターを設置 毎年面談を実施し落とし込みを行っている	外部説明会への参加を広げる
資格取得率向上が図られているか	問題に慣れる、精神面での強化、試験の分析、マンツーマン指導、国家試験対策など様々な取り組みを行っている 開場模試など本番を想定し実施	ケアレスミスを防ぐ対策や、緊張を和らげる対策 文章の読解力など基礎学力強化 メンタル強化
退学率低減が図られているか	アットホームな学校を目指し、電話連絡、個別面談、保護者面談等フォローを行い早期に対応できるよう心掛けているまた 保護者との連携を強化 鍼灸学科においてトライアル的な事を実施1年生退学率0であったため来年度より柔整にも実施	本人から声を出せない学生に対してどのように対応するか 経済的な対応策 個別フォロー強化

大項目総括	学校関係者評価
1年次から段階的にしっかりとした計画で指導する。 保護者を取り込むことで教育体制や事前の対策ができるようにする。 国家試験のデータ、流れの読みは最重要課題で常にアンテナを高く情報収集する必要がある。	問題の難易度を上げ危機感を持たせる。 考える問題の対策をすることも大事。国語力を身につける。 書きの試験を増やし理解度をあげる。 1年次から計画的に対策を実施することが必要。

メンタルの弱い学生に対しての対策が必要である	入学→卒業→就職までサポート。 教員がしっかりと強い思いをもって指導。 基礎学力向上に向けた取り組みが必要。
------------------------	--

● 学生支援

小項目	取り組み・自己点検・自己評価	課題
進路・就職に関する支援体制は整備されているか	学校就職説明会を2回実施 面接指導、履歴書の書き方など個別指導を実施 担当制にして活動を把握している	
学生相談に関する体制は整備されているか	教職員全員が対応できるよう情報共有や、指導方針を整備している カウンセラーを配置している 学生と積極的に関係を持ち信頼関係を作る	精神的な事柄に対応できる人材が必要 学生のサインを見逃さないよう注視していくことが大切
学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	募集要項・HPなどで周知。学校の制度の確立を目指す 給付金案内などSNSを活用し周知・申請させている 個別面談で事前にアナウンス	制度の理解度をあげる 3年間の学費計画を考えさせる
学生の健康管理を行う体制はあるか	年1回健康診断を実施。 換気、エアコンの温度調整	
学生の生活環境への支援は行われているか	寮などの設置はないが不動産業者の紹介など支援をしている	老朽化に伴う校舎修繕 談話室改装

保護者等の連携体制を構築しているか	個々での面談を実施し情報共有を行っている	保護者会・面談など積極的に取り入れ自宅等での学生の管理指導をおねがいはする
卒業生への支援体制を整備しているか	卒後研修会再始動 卒業生と社労士との連携を取るようになった 卒後のフォローにも力を入れている 資格未取得者に対するフォローを実施 学校情報・業界情報を配信	卒業生リストの見直し 連絡網を作成
高校との職業教育の取り組みが行われているか	高校内で授業を実施、職業教育を行っている	
社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	夜間部を設置し仕事をしながら通学できるよう整備 ビジネスコースでさらにスキルアップ	新卒と社会人が学生にいるためどちらに合わせるのかバランスが難しい

大項目総括	学校関係者評価
<p>学生支援は学校運営において大切な部分の為今後も力を入れなくてはならない部分である</p> <p>コロナの影響を考慮し指導変化を進めなければならない</p> <p>計画的に、目標を持ち取り組んでいきたい</p>	<p>ハード、ソフト面共に改善できるよう検討してもらいたい。</p>

●教育環境

小項目	取り組み・自己点検・自己評価	課題
教育上の必要性に十分対応した施設・設備・教育用具等を整備しているか	施設設備のメンテナンスを順次必要となっている 慢性的に自習スペース、待機スペースが少ない	各学科の時間が違うため先客がいる場合勉強スペースが確保できなくなる 年々老朽化がすすみ手を入れなければならない部分が多くなっている 学年により勉強に取り組む熱量が違い環境が整わない場合もある
学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修の場等について十分な教育訂正を整備しているか	外部研修を実施 海外研修の案は出ているが現状難しい	外部実習場所のさらなる拡充 校内実習の実施
防災に対する体制は整備されているか	消防法で定められた基準を満たし届け出をしている 年2回防災訓練を実施 職員で防災担当班を設置しより具体的に各シーンで対応が可能となった	備品の管理

大項目総括	学校関係者評価
定期的に施設設備の改修工事を計画・実施。 今後も都度検討実施していく。 部分部分を改装おしゃれな学校、見える学校を目指したい。	老朽化に伴うメンテナンスを行う。 リフォーム、使い勝手を考慮しながら計画する。 業界と連携し情報共有をしたい。

● 学生の受け入れ

小項目	取り組み・自己点検・自己評価	課題
高等学校等接続する教育機関に情報提供に取り組んでいるか	校内ガイダンスや高校訪問を実施し情報交換をしている、また入学者の状況・就職情報の交換を行っている 退学者に関しても状況等高校へ説明・情報共有をしている	積極的に繋がりを持ちパイプを太くすることが求められる 多角的に繋がれるように検討
学生募集は適切に行われているか	規定に則り時期等適切に実施している ポスターを定期的にリニューアル SNS ブログ更新など積極的に行った ネット広告を有効活用し分析 2年生対象とする活動を強化	入学に繋がるよう内容を精査 学校の知名度を上げることや夜間部募集の強化が必要 教職員一丸となって対応することが大切
学生募集・活動において資格取得・就職状況等の情報は正確に伝えられたか	オープンスクール、パンフレットなどに詳細を乗せ情報を提供した	
入学選考基準を明確化し適切に運用しているか	募集要項、HPなどに明記し周知している	
経費内容に対応し、学納金を算定しているか	学納金は、募集要項、手引き、HPで周知している	

大項目総括	学校関係者評価
少子化、コロナなどの問題をしっかり把握し、より戦略的に広報活動を実施し、高校生のトレンドを知る。 変化に対応できる募集計画と活動に心がける。	継続的に取り組んでもらいたい。 高校生の目線で話や実習を考えてほしい。 いろいろなつながりより推薦してもらえるような環境を整備する。

● 財務

小項目	取り組み・自己点検・自己評価	課題
中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	鍼灸、柔整屋と定員を充足することができたが、少子化に伴い学生募集が苦しくなることを見込み経費削減や退学率を抑えるようにしたい	
予算・収支計画は有効かつ妥当なものになっているか	理事会、評議委員会などを実施し計画・報告をしている	
財務に関して会計監査が適正におこなわれているか	会計監査は監事が適切に行っている	
財務情報公開の体制整備はできているか	財務情報はHPで公開している	

大項目総括	学校関係者評価
財務に関する管理は、理事、監事、評議員を中心に行われる	今後も監事等含め規定に則り運営をしてほしい。

● 法令等の法令遵守

小項目	取り組み・自己点検・自己評価	課題
法令、専修学校設置基準の遵守と適切な運営がなされているか	学校教育法、専修学校設置基準、養成施設指定規則等遵守し適切に運営をしている	
個人情報について	募集要項、学生生活の手引き等案内をして適切に処理をしている	
自己評価の実施と問題点の改善をおこなっているか	個々への確認等実施し学校関係者評価へ提出し対応している	
自己評価結果を公開しているか	自己評価結果はHPで公開している	
学校関係者評価結果の実施体制を整備し評価を行っているか	学校評価委員を設置し会議を開催、評価をしている	
学校関係者評価を公表しているか	学校関係者評価結果はHPで公開している	
情報公開を積極的に行っているか	HPで公開している	

大項目総括	学校関係者評価
各規程・基準に則り適切に運営を行う これからも継続的に進める	法令遵守で継続的に運営してほしい。

● 社会貢献・地域貢献

小項目	取り組み・自己点検・自己評価	課題
学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	地元の中学校にキャリア教育への協力が中止 地域清掃 トレーナー活動を活用していきたい 学校施設貸出 駐車場貸出	
学生のボランティア活動を支援しているか	学生ボランティアとして県や市のイベント、スポーツ大会の救護補助など参加 柔整師会の静岡マラソンをサポート 清掃活動は月2回実施	

大項目総括	学校関係者評価
社会貢献・地域貢献に積極的に参加して行きたい	各会等連携をしてボランティア活動に積極的に参加するよう情報共有をしていきたい。